

災害訓練ゲーム 紫竹地域包括ケアVer.

当日進行&ファシリテーター用

このゲームの目的は？



【学習到達目標】

ゲームを通してCSCCAを学び、
スキルとして身に着ける

C ：指揮・統制	Command and control
S ：安全	Safety
C ：情報伝達	Communication
A ：評価	Assessment
T ：トリアージ	Triage
T ：治療	Treatment
T ：搬送	Transport

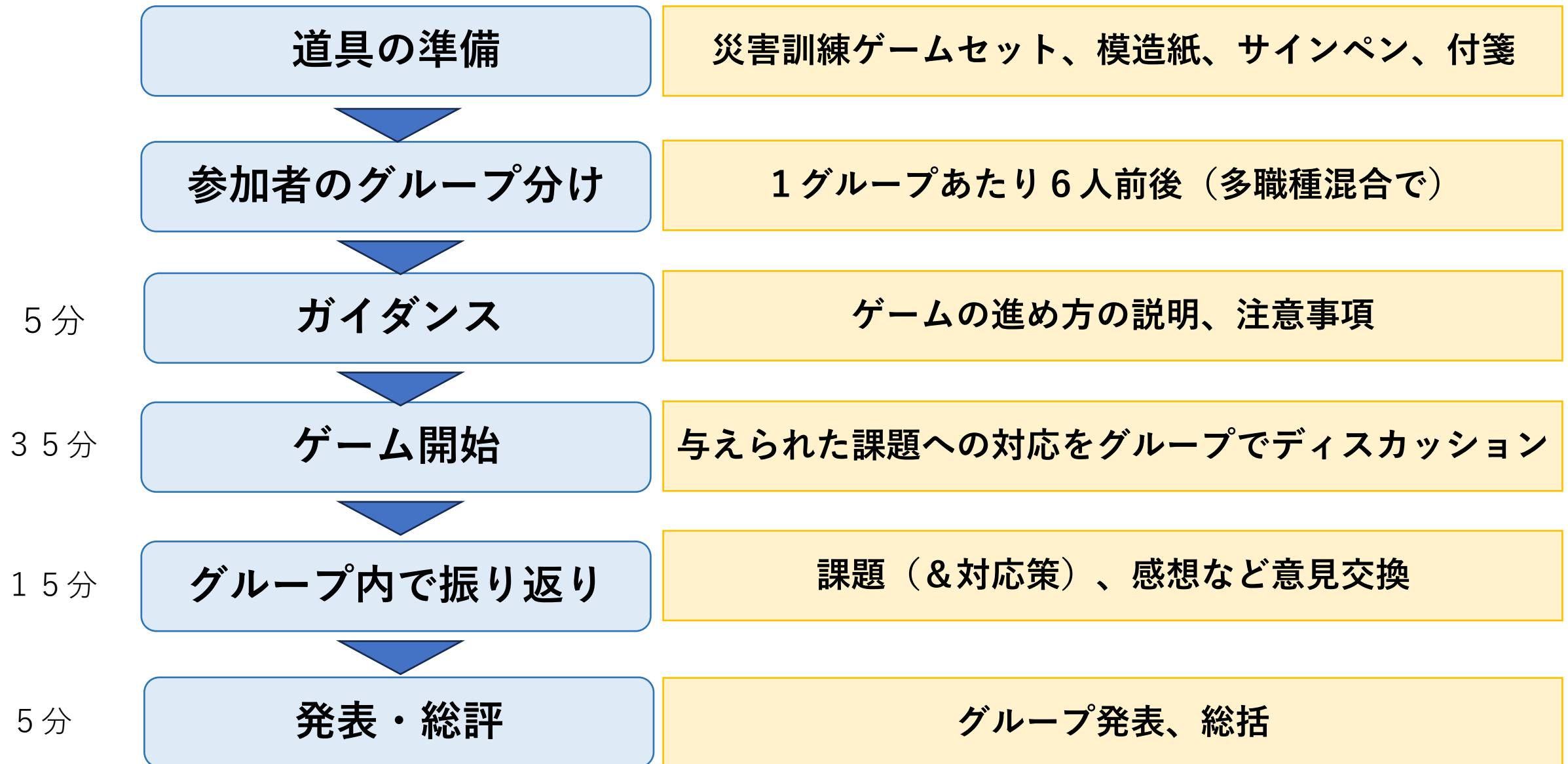
このゲームの目的は？

- ▶ ゲーム中、災害時に想定される事象が次々に降りかかってきます。同時多発的に入ってくる情報に対して、瞬時に的確な判断を下さなければなりません。
- ▶ 限られた人数で、時間で、状況で、1人でも多くの命をつなぐには、どのように行動したらよいか？
- ▶ 場面想定を繰り返し行うことで、問題対応能力を高めていきましょう



明確な答えはありません。
いざというときに使える「知識」「思考力」「選択肢」を
ゲームを通して増やして欲しいと思います。

進行の手順



【ガイダンス】 参加者のグループ分けについて

- ▶ 1グループ6名前後、できるだけ多職種混合で作成します。
- ▶ グループごとにファシリテーター（進行役）がつきます。
- ▶ **ゲームコントローラー、書記、発表者を1名ずつ決めてください**

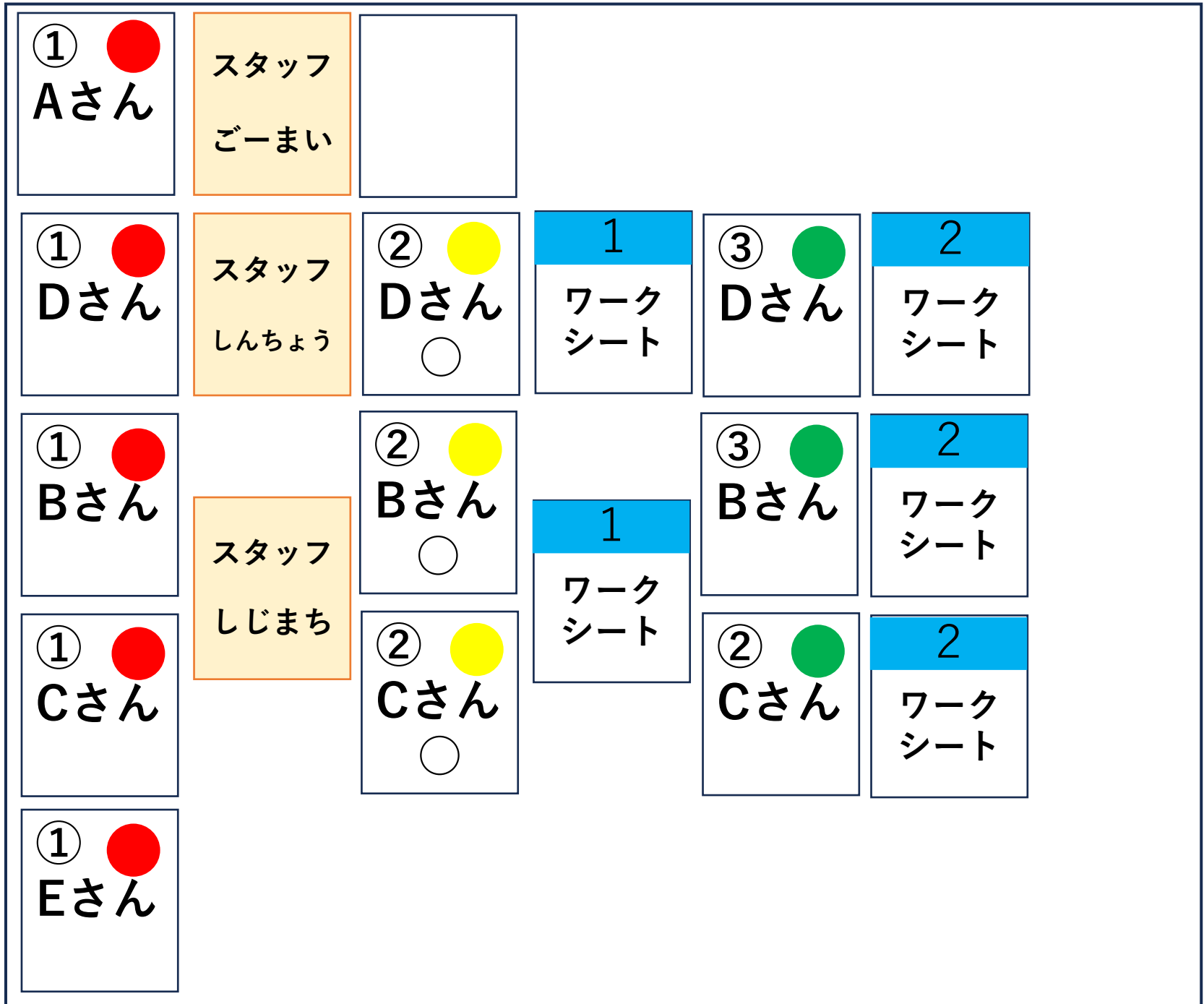
このゲームは、実際の災害時の状況を想定して、わざと情報量が多く、時間に余裕が無いように作成してあります。グループ討議では様々な意見が出るとは思いますが、**最終的にはゲームコントローラー（GC）が決定を下し、どんどん進行してください。**GC以外の参加者は、自分の意見が通らないかもしれませんが、貴重な意見として、振り返りの時間に共有しますので、意見や気づきなどは全てフセンに記入しておいてください。（1件1枚）

カード配置
イメージ
【例】

優先順位
高



低



GAME START



【設定】

京都府南部震度 6 強の地震発生



- ▶ 2025年9月某日、23時頃
花折断層を震源地とする京都府南部震度 6 強の地震が発生しました
- ▶ 翌日の出勤者は10名いるスタッフのうち、あなたを含めた4名です
- ▶ LINEなどのSNSは使用できますが、電話は繋がりにくくほぼ使えません
- ▶ 電気・水道・ガスは、エリアによって使用可否が異なる状況です
- ▶ 公共交通機関はストップしています。道路は場所により隆起や亀裂がみられます
- ▶ 天候：晴天、 気温：28℃～36℃

あなたは事業所の責任者として（もしくは責任者が出勤できず代理で）情報収集をするとともに、要支援者の安否確認について、スタッフに指示を出す役割を担っています。

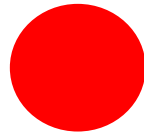
【進行1】住民カード → 安否確認優先順位を決める

- ▶ 総合司会者が住民カード①●A～Eを読み上げます。
- ▶ カード①●の情報を元に、安否確認に向かう優先順位を決めてください。
- ▶ 順位が高い方から、模造紙の左上から下に向かって住民カード①●をセロテープで貼ってください

◎ 発災以前から準備してある要安否確認リストの活用（BCP）も考慮しながら進めてください。（リスト作成時の要点など）

①

【世帯番号 1】



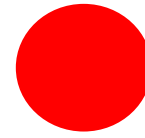
Aさん

【女性:74歳】

- ①介護認定:要介護5
- ②病名:筋萎縮性側索硬化症(ALS)
- ③服薬状況
1日2回内服あり(錠剤一包化)
簡易懸濁(胃ろう投与)※お湯必要
- ④介護サービス
訪問看護師、薬剤師、訪問入浴
24時間ヘルパー、ポータブルトイレ
- ⑤特記事項
夜間のみBiPAP使用※電気必要
経口摂取不可(胃ろう経管栄養)
- ⑥発災後の状況
訪問中だったヘルパーと音信不通
- ⑦家族
娘:京都市内車で40分に居住
未就学児2名あり

①

【世帯番号 2】



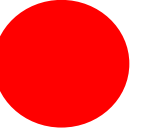
Bさん

【女性:80歳】

- ①介護認定:要介護3
- ②病名:パーキンソン病
- ③服薬状況
1日8回内服薬あり、エンシュアH
(お薬カレンダー2か所に設置)
- ④介護サービス
訪問看護師、薬剤師、訪問リハビリ
ヘルパー、デイサービス(週2回)
- ⑤特記事項
自立歩行困難(外出は車いす使用)
- ⑥発災後の状況
電話がつながらず安否不明
- ⑦家族
夫と同居(Cさん:軽度認知症)
息子:京都市内車で50分に居住

①

【世帯番号 2】



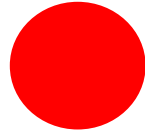
Cさん

【男性:82歳】

- ①介護認定:要介護1
- ②病名:高血圧、慢性心不全
軽度アルツハイマー型認知症
- ③服薬状況
1日2回内服薬あり(一包化)
- ④介護サービス
ヘルパー、配食サービス(夕おかず)
- ⑤特記事項
家事は妻に頼りきりだったため、
妻の病気発症後も家事はできない
- ⑥発災後の状況
電話がつながらず安否不明
- ⑦家族
妻と同居(Bさん:パーキンソン病)
息子:京都市内車で50分に居住



【世帯番号 3】



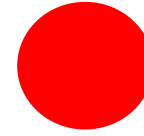
Dさん

【女性:70歳】

- ①介護認定:要介護2
- ②病名:胃がん末期、腹膜播種
- ③薬剤使用状況
持続皮下注射(モルヒネ・ステロイド)
※充電バッテリーで作動している。
- ④介護サービス
訪問介護、往診、訪問看護師、薬剤師、
ベッド、手すり
- ⑤特記事項
自宅1階フロアは伝い歩きできる。
腹水貯留で労作性の呼吸苦がある。
- ⑥発災後の状況
電話つながらず安否不明。
- ⑦家族
青果店を自宅で営む夫と同居。
北区在住仕事有、小学生2人の子ど
もがいる娘が週末通いで介護。



【世帯番号 4】



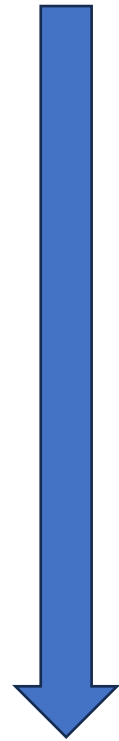
Eさん

【男性:83歳】

- ①介護認定:要介護1
- ②病名:血管性認知症、高血圧症、
両変形性膝関節症
- ③薬剤使用状況
お薬カレンダー1日1回、訪看管理
- ④介護サービス
通所介護、訪問介護、配食サービス、
訪問看護
- ⑤特記事項
杖歩行レベル
- ⑥発災後の状況
電話つながらず安否不明。
- ⑦家族
独居。妻は認知症で施設入所中。
大阪の長女が毎週週末支援に来る。

カード配置例
【進行1】

優先順位
高



低

① ●
Aさん

① ●
Dさん

① ●
Bさん

① ●
Cさん

① ●
Eさん



Bさん、Cさんは
ご夫婦で同一世帯です。
この2枚のカードは
離さず、並べて
配置してください。

【進行2】

スタッフの派遣先を決める

- ▶ スタッフカードを読み、それぞれの性格を把握してください。
- ▶ カードの情報を元に、
この3名をそれぞれどこに向かわせるかを決定してください。
- ▶ 決まったら、住民カード①●の右にスタッフカードを貼ってください。

安否確認に1名で行くか、複数名で行くかについては、自由に決めていただいても構いません。

スタッフカード

しんちょう さん

【女性:50歳】

性格

- ▶ 物事を慎重に考える。
あらゆる可能性を考えるため、不安になったり、決断が遅い。
- ▶ 良いアイデアを思いつくが、誰かに共感してもらわないとなかなか進めることができない。
- ▶ 仕事は丁寧でミスはほぼ無いが、失敗を恐れて確認作業が多いため、進行が遅い。

スタッフカード

しじまち さん

【男性:30歳】

性格

- ▶ 言われた事はきちんとこなすが、自分で考えて行動することが苦手。
- ▶ 報連相は徹底するタイプ。
- ▶ 何か問題が起こっていても、誰かに指摘されないと気が付けない。
- ▶ 積極性は乏しい。

スタッフカード

ごーまい さん

【男性:44歳】

性格

- ▶ Go my way (我が道を行く)タイプ。
自分の好きなように、自分のやり方で物事を進めがち。
- ▶ 判断力、決断力はあるが、あまり人に相談をしない。
- ▶ 自分の経験に基づく判断に自信を持っており、周囲の意見をあまり聞き入れようとしない。

① ●
Aさん

スタッフ
ごーまい

① ●
Dさん

スタッフ
しんちょう

① ●
Bさん

スタッフ
しじまち

① ●
Cさん

① ●
Eさん

【パターン1】
1人で訪問

Bさん、Cさんは
ご夫婦で同居です。
カードは、中間に
配置してください。

カード配置例
【進行2】

① ●
Aさん

スタッフ
ごーまい

スタッフ
しじまち

① ●
Dさん

スタッフ
しんちょう

① ●
Bさん

① ●
Cさん

① ●
Eさん

【パターン2】
複数名で訪問

スタッフ複数名
で行く際は、
カードを横に
並べてください。

到着したスタッフから、建物や周辺の状態について報告がありました。

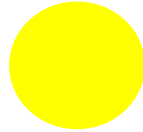
イベント1

- ▶ しんちょうさん：状況を見て不安になり、「建物の中に入りたくない」と言っています。
- ▶ ごーまいさん：連絡がありません。
(メッセージを送付しても返信がありません)

- ▶ しんちょうさん、しじまちさん：住民カード②●を開け貼ってください。
- ▶ ごーまいさん：先に進めません (カード②●を伏せたままにしておく)
※ごーまいさんが、他のスタッフといる場合にはカード②●を開ける

②

【世帯番号 1】



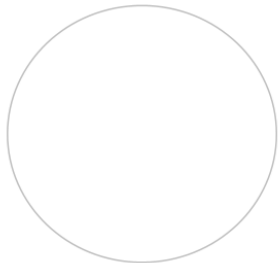
Aさん

【女性:74歳】

S:安全確認

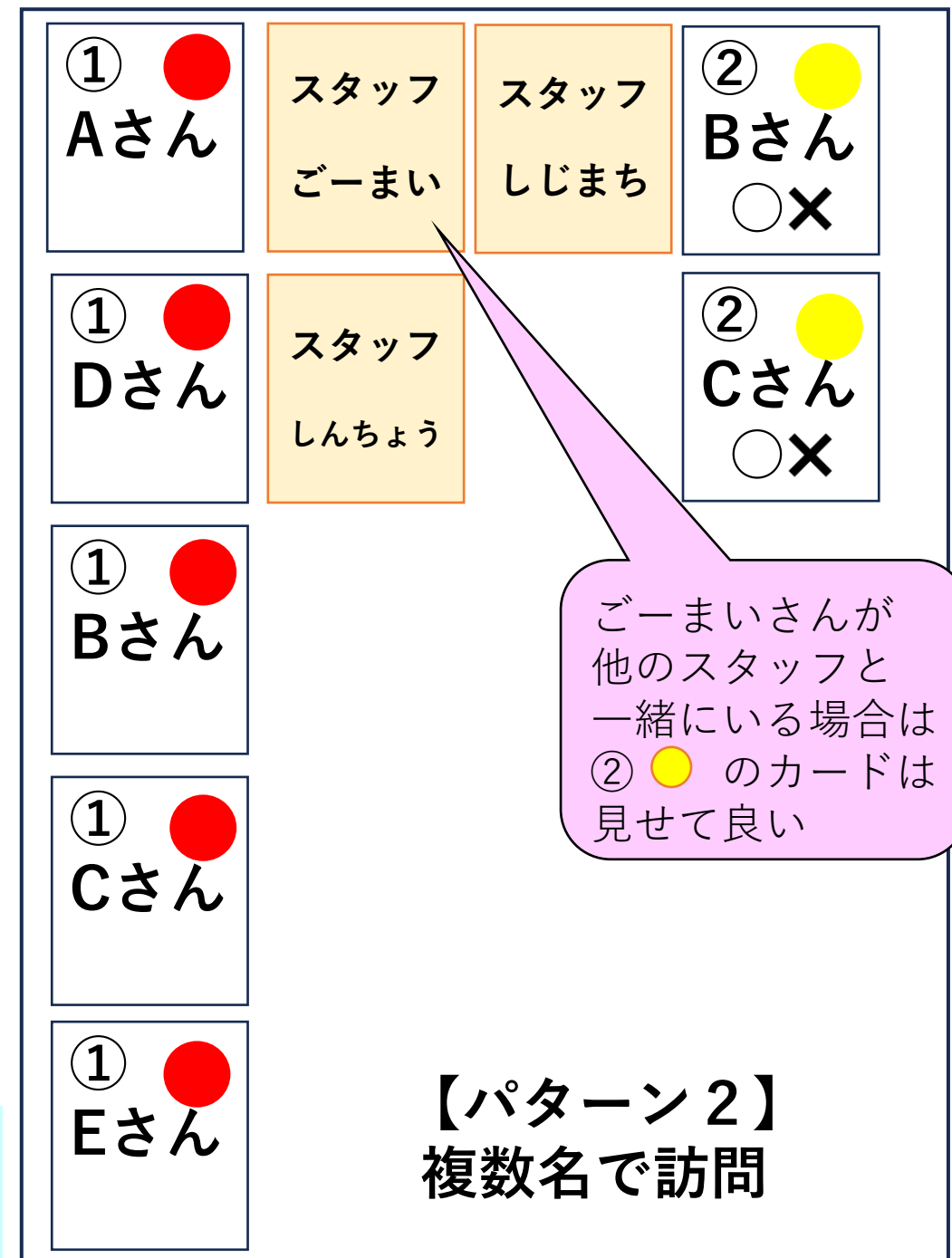
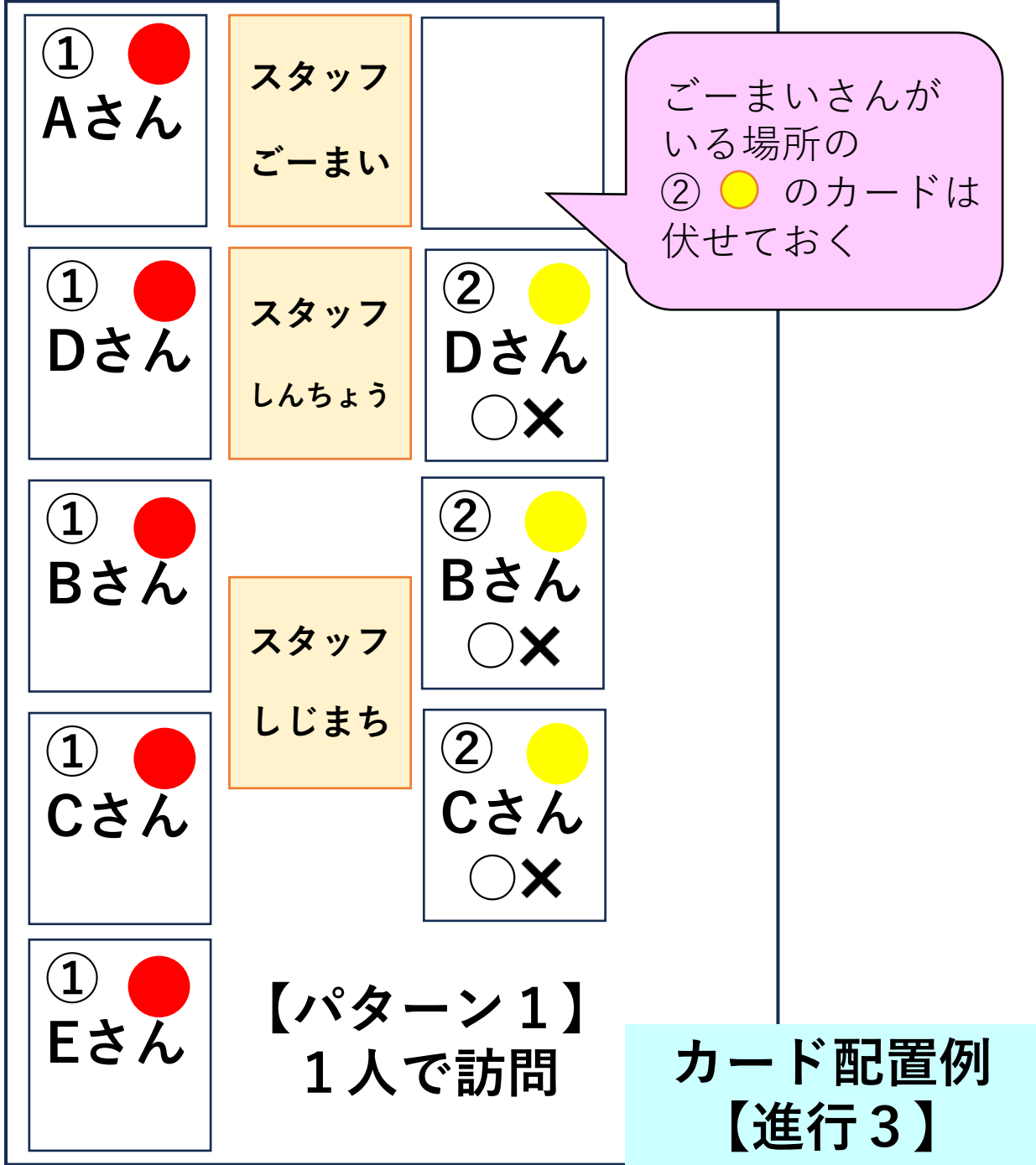
訪問時、住居の状況

- ▶ ○○○○○○○○○
- ▶ ○○○○○○○○○○○○○○○○○
- ▶ ○○○○○○○○○○○○○○○○○
- ▶ ○○○○○○○○○
- ▶ ○○○○○○○○○○○○○○○○○



ワークシート 1

○：建物に入る →安全確保に関するアドバイスを記入
 ×：建物に入らない →安否確認の対応策を記入



【進行4】

建物に入るか指示を出す → 安全確保

- ▶住民カード②●の訪問時の住居の状況を踏まえ、
建物の中に入るか指示をしてください。→ ○or×をカードに記入

ワークシート1

- ：建物に入る →安全確保に関するアドバイスを記入
×：建物に入らない →安否確認の対応策を記入

ワークシートの記入を終えたら・・・

住民カード②●の右にワークシート1を貼ってください。

- ：建物に入る →カード③●に進む
×：建物に入らない →進行2に戻り、次の行き先を決める

① ● Aさん

スタッフ
ごーまい

① ● Dさん

スタッフ
しんちょう

② ● Dさん
○

① ● Bさん

スタッフ
しじまち

② ● Bさん
○

① ● Cさん

② ● Cさん
○

① ● Eさん

【パターン1】
○：建物に入る

ごーまいさんは
連絡が無いため、
カードは伏せたまま
放置してください

1
ワーク
シート

1
ワーク
シート

BさんCさんは同居
で家の状況は同じ為、
ワークシート1は
1枚でOKです

カード配置例
【進行4】

① ● Aさん

スタッフ
ごーまい

① ● Dさん

※伏せる

① ● Bさん

① ● Cさん

スタッフ
しんちょう
(2枚目)

① ● Eさん

② ● Aさん
○

1
ワーク
シート

② ● Dさん
×

1
ワーク
シート

×：入らない選択をした場合
ワークシート記入後、
今あるスタッフカードを伏せ、
進行2に戻り、行き先を決め、
新しいスタッフカードを次に
行く場所に配置してください

※2セット目の
新しいカードを使う

【パターン2】
×：建物に入らない

【進行5】

問題点、対応策を考える

- ▶建物に入ったスタッフから住民カード③●に記載されている「訪問時状況」の報告がありました。グループで話し合い、スタッフに指示する内容をワークシート2に記入してください。

ワークシート2

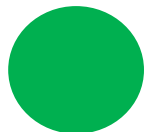
1. 支援が必要な事柄をリストアップしてください。
2. それに対する対応策を考えてください。
※救護要請シートの活用も取り入れてください（記入する）

ワークシートの記入を終えたら・・・

住民カード③●の右に貼り、進行2に戻ります

③

【世帯番号 1】



Aさん

【女性:74歳】

訪問時の状況

電気、水道、ガス使用不可

▶ ○○○○○○○○○○○○○○○○○。
(○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○)

▶ ○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○

▶ ○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○

▶ ○○○○○○○○○○○○○○○○○

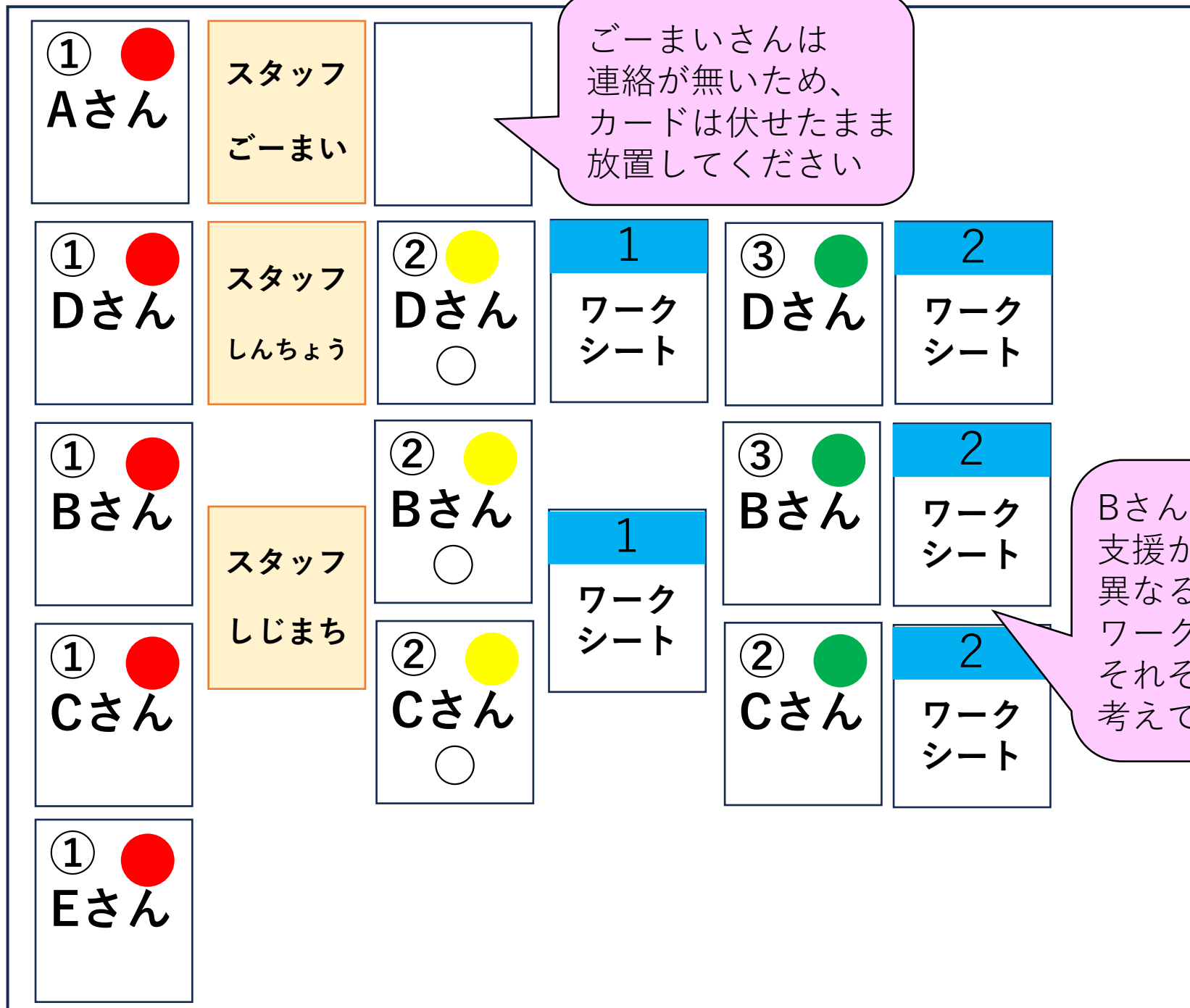
ワークシート 2

1. 支援が必要な事柄をリストアップしてください。
2. それに対する対応策を考えてください。
※救護要請シートの活用も取り入れてください

カード配置例 【進行5】

【パターン1】

○：建物に入る

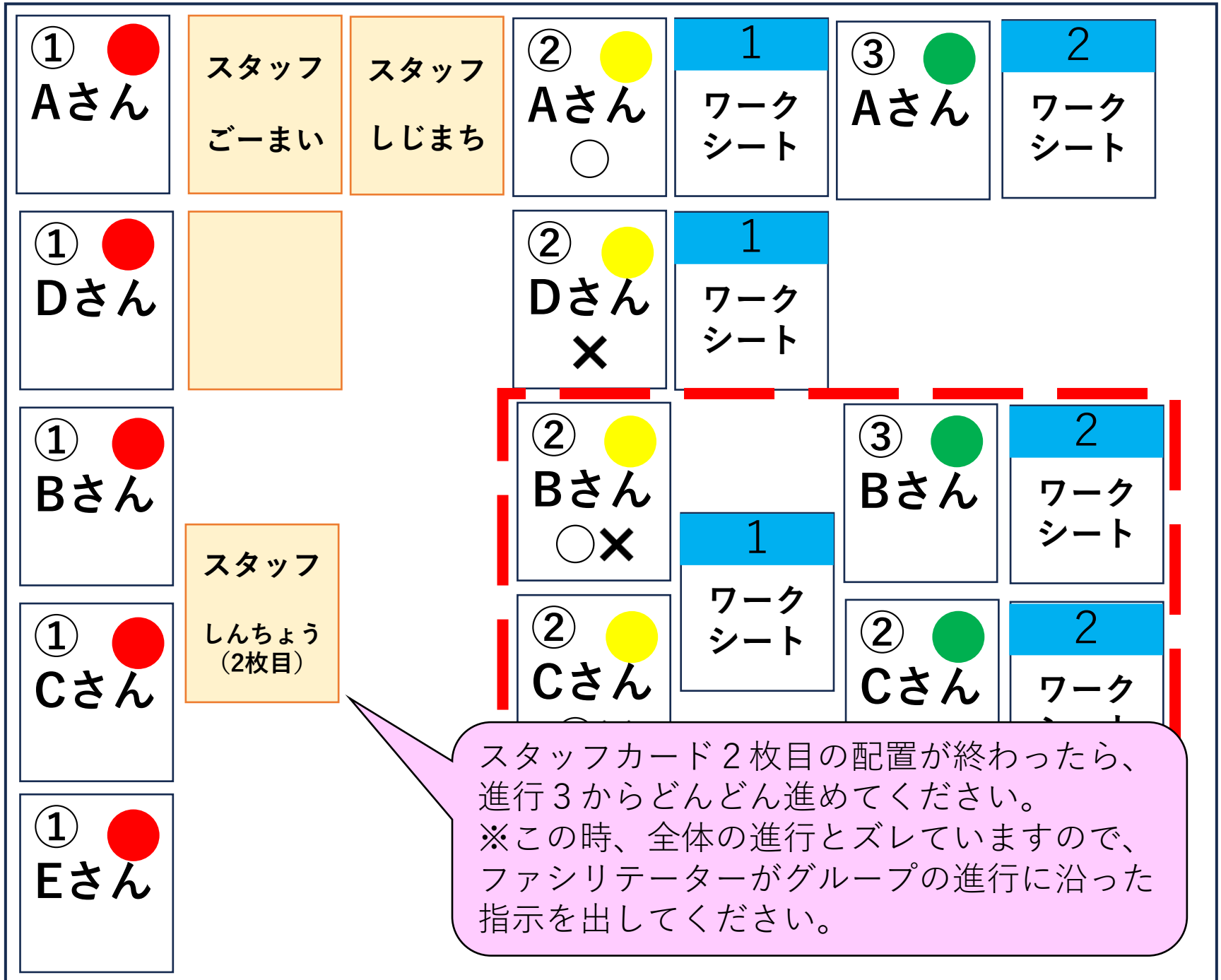


カード配置例
【進行5】

【パターン2】

×：建物に入らない

スタッフカード
2枚目配置



イベント 2

- ▶ 震度 5 弱の余震が発生し、Bさんの家が倒壊してしまいました。
- ▶ 現地にいるスタッフから、連絡がありました。
「自身と夫（Cさん）は庭にいて無事である」
「Bさんは家の中に取り残されており、声は聞こえる」
- ▶ Bさんはがれきの隙間に閉じ込められているようです。
対応策を考えてください。→ ワークシート 2 に記入する

※ スタッフがBさん（=Cさん）の元にはいない場合には、この情報は知り得ませんので、無視してください。

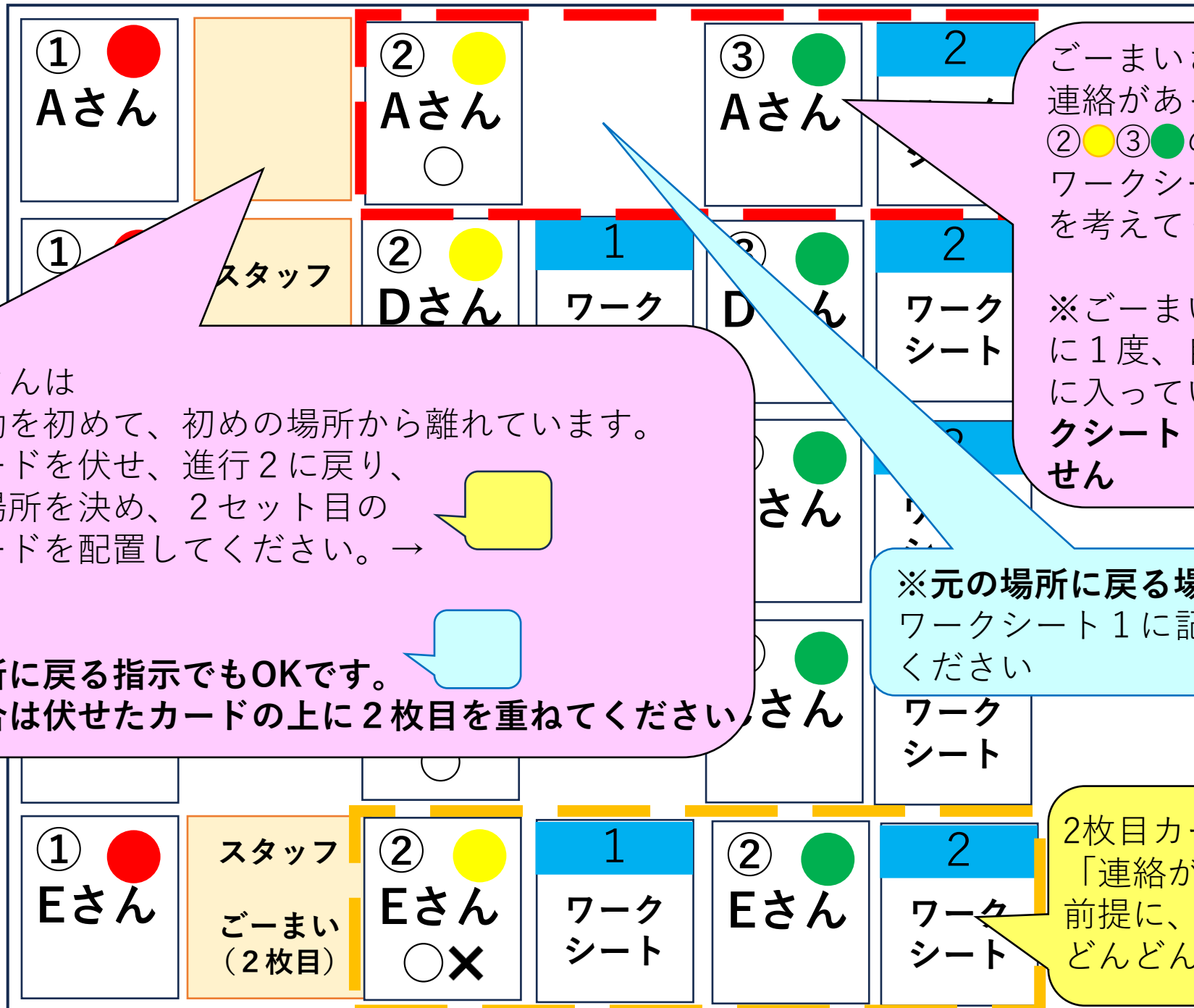
イベント3

- ▶ ごーまいさんからようやく連絡がありました。
訪問先の状況は確認できたが、自分では対応しきれないと判断。
「1人でも多くの安否確認と状況確認が最優先事項である」と考え、
すでに次の要安否確認者の家へ向かい始めて移動しています。
- ※最初に複数名で訪問していた場合は、他のスタッフは残り、
ごーまいさんのみが移動しています。

- ① ごーまいさんが訪問していた住民カード②③を開け、進行5に進む。
- ② 進行2に戻り、ごーまいさんの次の行き先を指示してください。
※ごーまいさんへの指示は、「元の住民の家に戻る」でもOKです

カード配置例 【進行5】

【パターン1】
ごーまいさん
1人の時



ごーまいさんはすでに移動を初めて、初めの場所から離れています。今あるカードを伏せ、進行2に戻り、次に行く場所を決め、2セット目の新しいカードを配置してください。→

※元の場所に戻る指示でもOKです。その場合は伏せたカードの上に2枚目を重ねてください。

ごーまいさんから連絡があったので、②●③●のカードを開け、ワークシート2の対応策を考えてください。

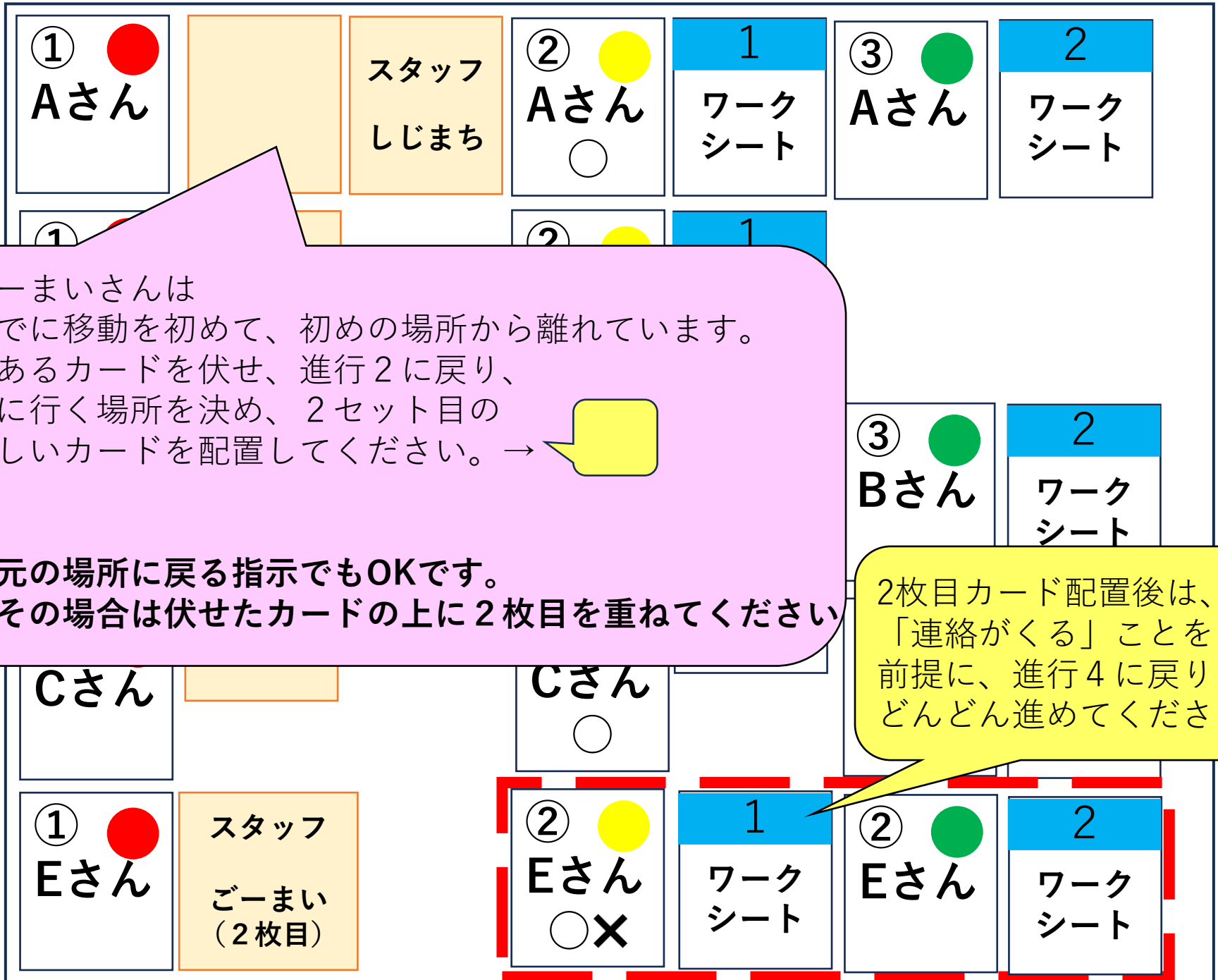
※ごーまいさんは、すでに1度、自己判断で建物に入っているため、ワークシート1は必要ありません

※元の場所に戻る場合のみ、ワークシート1に記入してください

2枚目カード配置後は、「連絡がくる」ことを前提に、進行4に戻りどんどん進めてください

カード配置例 【進行5】

【パターン2】
ごーまいさん
他のスタッフと
一緒にいる時



ごーまいさんは
すでに移動を初めて、初めの場所から離れています。
今あるカードを伏せ、進行2に戻り、
次に行く場所を決め、2セット目の
新しいカードを配置してください。→

※元の場所に戻る指示でもOKです。
その場合は伏せたカードの上に2枚目を重ねてください

2枚目カード配置後は、
「連絡がくる」ことを
前提に、進行4に戻り
どんどん進めてください

イベント4

▶近隣住民が様子を見に来てくれました。

「何か手伝えることはないか」と申し出てくれています。

ワークシート2での対応策は、
近隣住民への依頼を含めて考えていただいて構いません。

【振り返り】 ゲーム中の気づきを共有し、まとめる

- ▶新しい模造紙を使用します。
- ▶ゲーム中、参加者それぞれが書き溜めたフセンを、
カテゴリーごと（似たような意見を集める）に分けてください。
- ▶大まかに意見をまとめて、模造紙に記入しグループごとに発表します。

【模造紙】

C:指揮・統制	S:安全
C:情報伝達	A:評価